はつらつ宮っこ

今、輝いている市民

難しいからこそ面白い
書道に打ち込み文部科学大臣賞受賞

針ヶ谷1丁目　佐野　のり子さん

◀受賞作品

　第26回全国書道展・全国教育書道展一般の部で最高賞である文部科学大臣賞を受賞した佐野さん。「受賞を知った時はとても驚きましたが、ありがたいし励みになる」とほほ笑みます。

　「昔、書道を習っていたことがあり、また挑戦したくなった」と、本格的に書道を始めて3年目になる佐野さん。「余計なことを考えずに、書道に没頭できる時間が好き。墨の匂いも落ち着きます」と、週に2回、楷書や仮名文字などを習い、自宅でも家事の合間に練習に励みます。

　今回受賞した作品は、仮名文字で書いた万葉集の一句。「今でも仮名文字を調べるために辞書を開くけれど、難しいからこそ面白い。細い線だけでなく、力強さや余白から生まれる美しさや優雅さがあり、季節に合った句と味のある紙を選ぶのも楽しい」と、言葉の意味や文字の書き方の確認を重ね、情景を想像しながら、こだわりの作品を書き上げました。

　「まだまだ未熟で満足に書けることはないけれど、丁寧に指導してくださる先生や家族の協力のおかげで自分の好きな書道に取り組める。これからもしっかり学びたい」と話す佐野さん。一人静かに書道に打ち込める時間を大切に、今日も筆を走らせます。

教えてイイトコ UTSUNOMIYA

外国人の皆さんに宇都宮のイイトコを訪れてもらいました

今回のテーマは「カクテル」

　今回はカクテルのまち宇都宮を代表するカクテルバーの一つ「バー・ヤマノイ(江野町)」に行きました。毎年この時期には、とちおとめをカクテルとして楽しめるよう、宇都宮カクテル倶楽部のバーテンダーが持ち回りでオリジナルのメニューを考えているそうで、今年は山野井皇(ただし)さん（バー・ヤマノイバーテンダー）が「ナイトベリー」を考案したそうです。飲んでみると、とちおとめの自然な甘さの中にあんずのリキュールやジンなどの味を感じ、深くて優しい大人の味がしました。この時期にしか飲めないカクテルなので、ぜひ倶楽部の加盟店で味わってみてください。

　宇都宮は大きな大会でタイトルを取得するバーテンダーがたくさんいるそうで、技の磨かれた山野井さん親子のシェーカーの振り方はとてもかっこよかったです。カクテルバーに来れば、プロフェッショナルなシーンを見ることができるし、ノンアルコールカクテルも充実しているので、みんなで楽しめると思います。

今回のゲスト

ピーター　フォレスト スミスさん（アメリカ）

アメリカニューヨーク州出身。6年前から市内に在住し、大学の英語講師や翻訳の仕事に携わる。趣味は、宮ポタ（自転車で散歩を楽しむサークル）、書道など。

1山野井有三さん、（バー・ヤマノイ代表）山野井皇さんから説明を受けるピーターさん 2 3バーテンダーの技術レベルはとても高いです 4平成30年のとちおとめカクテル「ナイトベリー」

「カクテル」について、3月11日(日)午前10時30分～10時40分とちぎテレビ「教えてイイトコUTSUNOMIYA」(再放送)で放送します(48ページ参照)。併せてご視聴ください。

◎適応支援教室(不登校)ボランティア募集　▽活動場所　まちかどの学校（戸祭台）▽内容　不登校の小・中学生への支援。学習指導、創作活動、軽い運動・調理などの体験活動（個別・小集団）▽対象　20歳以上で、一人ひとりの子どもに応じて、温かく柔軟に関われる人。経験不問。事前研修会あり▽申込　3月19日までに、電話で、まちかどの学校☎(689)8995へ。詳しくは、市教育センターHPhttp://www.ueis.ed.jpをご覧ください。